

自然土舗装材

エコグローブ

シャワーエコ
【自然色】



Tokyo
Fukko

東京福幸株式会社

良質の真砂土を主原料として、自然環境に配慮した床面仕上げ材です。

シャワー工法

着工前



完成



用途と特徴

- 歩道の自然舗装材として
- 透水性により水たまりの防止
- 土ほこりの防止
- 雑草対策や庭の化粧材として
- 自然色の景観と質感
- 簡単施工

寒冷地については「練り工法」用を使用して下さい。

施工手順

1 スキ取り・除草

施工場所を施工厚さの分だけ削ります。またこの時、雑草とその根を除去することにより、高い防草効果を発揮します。



2 不陸整正

施工面の凹凸をなくし、転圧機材やタコ等を使って締め固めます。下地材として碎石を用いますと、より強固な下地ができますので碎石の使用をお勧めします。また、歩道用としては碎石による下地は必須となります。



3 材料の敷き均し

袋を開け乾燥状態のままの材料を、スコップやレーキを使って均一に敷き均します。この時粒度の片寄りに注意して下さい。



4 散水

仕上げ面を荒らさないように、細目のジョーロや噴霧器を使い散水します。散水は規定量(塗り厚40~50mm=15リットル/m²)以上を確保して下さい。現場では必要な水量を確保するには、ロス分を見込んで最低でも15~20リットル/m²を散水する必要があります。散水不足では、表面のみ硬化して下層が硬化しないことがありますので注意して下さい。



注:一度に多量の集中した散水は材料の流失の原因になります。

注:散水後は、仕上り面には触れないようにして下さい。

注:夏季の施工時は散水を充分に行って下さい。散水が不足と思われる時は、追加散水をして下さい。

注:冬季の使用については5℃以下の時は施工を中止して下さい。

注:冬季など低温時には、散水後直ちに凍結する場合があります。このような低温時は工事を中止して下さい。無理に作業を行うと水が舗装面全体に回らず、クラックや著しい強度低下などの問題が発生します。

5 養生

養生期間として、通常4~5日必要です。型枠などの取り外しは、十分な乾燥と硬化を確認してから行って下さい。

使用の目安

1m²当り

施工厚さ	40mm	50mm	60mm
使用量	2.7袋	3.4袋	4袋

*ロス分は含んでおりません。

*下地の条件により使用量が相違しますのでご注意下さい。

荷姿

25kg袋入

エコグローブには、シャワー工法(本品)と練り工法(別途パンフレット)がありますので、ご採用の際はご確認下さい。